

令和7年度
支部保険者機能強化予算にかかる事業について



I. 支部保険者機能強化予算について

① 支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点を踏まえ、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に計上する予算のこと

② 支部保険者機能強化予算の区分等

予算区分	分野	算出基準	令和7年度岩手支部 予算枠（上限）
医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	協会全体の予算の中で定額を設定し、残りを加入者数で按分	11,257千円
	広報・意見発信経費		
保健事業予算	健診経費	協会全体の予算を40歳以上の加入者数で按分	44,186千円
	保健指導経費		
	重症化予防事業経費		
	コラボヘルス事業経費		
	その他の経費		

I. 支部保険者機能強化予算について

■参考1：令和7年度の支部別予算枠の算出基準等（支部ごとの予算枠の算出基準は以下のとおり。）

予算区分	予算枠(全体)			
		予算枠(支部)	特別枠	オプション健診 健診推進経費 保健指導推進経費
支部医療費適正化等 予算	10.0 億円	7.76 億円 全体予算のうち 8.0 億円 を、全支部一律に定額部 分 600 万円を設定した上 で、残りを加入者数で按 分して加算し、効率化分 (3%)を差し引いた額	2.24 億円 全体予算のうち 2.0 億円 と各支部の前年度予算 枠から 3%効率化した 0.24 億円を合わせた額	
支部保健事業予算	50.0 億円	38.8 億円 40.0 億円を 40 歳以上の 加入者数で按分した上 で、効率化分(3%)を差 し引いた額	1.20 億円 各支部の前年度予算枠 から 3%効率化した額	10 億円 通常枠・特別枠とは 別に予算措置

■参考2：各種取組の「定型的事業」「問題解決型事業」の振り分けについて

事業分類	該当する事業
定型的事業	通常枠予算のうち、多くの支部がすでに実施している定型的な事業、行政や医療関係団体と連携した事業（分析事業は除く）であって、かつ継続した事業（一定の費用対効果が確認されている事業）
問題解決型事業	通常枠予算のうち、支部の課題等に対応した事業であって、定型的事業に該当しない事業

支部保険者機能強化予算 事業一覧

令和7年度 医療費適正化等予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
医療費適正化 対策経費	①	電車及びバス車内広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告	継続	P.5
	②	健康保険委員委嘱勧奨チラシ等の作成及び封入封緘業務委託	継続	P.5
広報・意見 発信経費	③	納入告知書用チラシの作成	継続	P.6
	④	全支部共通広報資材（パンフレット）の配付	継続	P.6
	⑤	岩手支部公式LINEメッセージ等の作成、配信	新規	P.7
	⑥	県民健康応援キャンペーンに付随した新聞広告の掲載	継続	P.7
	⑦	岩手日報社と連携した健康川柳コンクールの実施	継続	P.8
	⑧	地元新聞広告を活用したインセンティブ制度の周知事業	新規	P.8
	⑨	新聞広告およびオリジナルクリアファイルを活用した支部課題の周知広報	新規	P.9
	⑩	健診体系の見直しにかかる新聞広告	新規	P.9

令和7年度 保健事業予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
健診経費	⑪	事業者健診結果データ取得勧奨	継続	P.11
	⑫	被扶養者に対する健診結果票取得勧奨	継続	P.11
	⑬	協会主催の集団健診の実施	継続	P.12
	⑭	加入事業所等に対する翌年度の健診受診勧奨	継続	P.12
	⑮	新規特定健診対象者（被扶養者）向け案内の送付	継続	P.13
	⑯	集合バス健診広報事業	継続	P.13
	⑰	生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨	継続	P.14
	⑱	市町村集団健診への誘導DMの作成	継続	P.14

令和7年度 保健事業予算 事業一覧				
	No.	事業名	新規 継続	掲載 ページ
保健指導 経費	⑲	特定保健導中断率減少対策	継続	P.15
	⑳	特定保健指導の遠隔面談分割実施に係る業務委託（施設内）	新規	P.15
重症化予防事 業経費	㉑	未治療者受診勧奨	継続	P.16
	㉒	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	継続	P.16
	㉓	健康宣言事業所における受診勧奨の促し	新規	P.17
コラボヘルス 事業経費	㉔	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業①（情報提供）	継続	P.18
	㉕	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業②（健康づくりに関するリーフレット購入）	継続	P.18
	㉖	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業③（ミコのぼり）	継続	P.19
	㉗	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業④（ロゴCD）	継続	P.19
	㉘	いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業⑤（Web制作）	継続	P.20
	㉙	いわて健康経営宣言新規登録勧奨事業	継続	P.20
	㉚	推定塩分摂取量測定による減塩啓発	継続	P.21
	㉛	野菜摂取状況測定機器貸し出し事業	新規	P.21
	㉜	職場のヘルスアップサポート	継続	P.22
	㉝	血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	継続	P.22
その他保健 事業経費	㉞	歯科健診事業	継続	P.23

1.医療費適正化等予算

Ⅱ． 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

1． 医療費適正化等予算【令和7年度予算枠：11,257千円】

分野：医療費適正化対策経費

【事業①】 電車及びバス車内広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告	
新規・継続の区分	継続
事業目的	ジェネリック医薬品使用促進
事業概要	年齢階級別のジェネリック医薬品使用割合から、令和5年度までは、育児誌送付事業にてジェネリック医薬品の使用を促進してきたが、アンケート回収率も低く効果が不鮮明であった。 地域別使用割合を見ると、影響度の一番大きい盛岡市（医療機関および薬局所在地ベース）におけるジェネリック医薬品使用割合の偏差値が46と低い。更なる高みを目指すには、盛岡市を中心に広告するのが効率的と判断した。盛岡駅を中心としている東北本線及びいわて銀河鉄道内及び岩手県交通バスの車内広告を活用し、加入者に対するジェネリック医薬品使用促進広告を行う。
期待される効果	ジェネリック医薬品の周知、使用割合の向上
実施時期	9月～2月
経費の内訳	印刷製本費、委託費
【事業②】 健康保険委員委嘱勧奨チラシ等の作成及び封入封緘業務委託	
新規・継続の区分	継続
事業目的	健康保険制度及び事業の理解促進のため、より多くの事業所の被保険者へ委嘱勧奨を行う。
事業概要	健康保険委員未委嘱事業所（約3,000事業所の予定）に対し、文書等による勧奨を実施。チラシについてはデザインから、封入封緘、発送作業まで委託する。同時にメルマガの登録勧奨も行う。また、送付書と登録用紙は令和6年度同様一体型とし、事業所記号と事業名をあらかじめ印字した状態で送付する。封筒は目立つように角2封筒を使用する。
期待される効果	・健康保険委員委嘱者数の増加 ・健康保険委員、メールマガジン登録者数が増えることにより、より多くの加入者へ協会の事業や制度の周知が可能となる。
実施時期	9月
経費の内訳	印刷製本費、委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業③】 納入告知書用チラシの作成（紙媒体による広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	全加入事業所に対する定期的な情報提供
事業概要	協会けんぽの事業内容、制度改正等全体的な事項に係る広報の実施を行う。
期待される効果	全加入事業所へ情報提供を実施することによる各事業実施の円滑化
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費

【事業④】 全支部共通広報資材（パンフレット）の配付（紙媒体による広報）	
新規・継続の区分	その他
事業目的	協会けんぽGUIDEBOOKを健康保険委員へ配布し、加入者サービスの充実と理解度向上を図る。
事業概要	本部が作成している全支部共通広報資材を活用し、健康保険委員が委嘱されている事業所へ配付する。 （本部が原稿を作成し、印刷は各支部にて行う）
期待される効果	健康保険制度の理解度向上、健康保険員の特典とすることによる新規委嘱者の増加
実施時期	上期
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑤】 岩手支部公式LINEメッセージ等の作成、配信	
新規・継続の区分	新規
事業目的	健康保険にかかる情報を加入者へ直接届けるために活用しているLINEについて、訴求力のあるメッセージや画像を作成し、より高い効果を目指す
事業概要	支部から提供する記事内容やイメージ画像から、幅広く周知するためのLINEメッセージ等を作成し配信する
期待される効果	旬な情報をリアルタイムで配信、直接かつきめ細かな報提供
実施時期	通年
経費の内訳	委託費

【事業⑥】 県民健康応援キャンペーンに付随した新聞広告の掲載（その他の広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	県内事業所への「健康経営」の浸透、当支部の事業である「いわて健康経営宣言」の効果的な展開、協会けんぽの認知度向上、岩手県、経済団体、マスコミ等との連携強化
事業概要	岩手県が主体となって実施する「県民応援キャンペーン」に協賛。本キャンペーンは、岩手日報紙面上に健康経営の普及記事や、健康経営の優れた取り組みを実践している事業所を表彰する「いわて健康経営アワード」（アワード実行委員会主催（岩手県、協会けんぽ、岩手県商工会議所連合会、アクサ生命、岩手日报社））受賞事業所の紹介記事等を掲載する。
期待される効果	・県内企業への「健康経営」の浸透 ・「いわて健康経営宣言」事業の認知度向上及び効果的な展開 ・協会けんぽの認知度向上 ・マスコミ等との連携強化
実施時期	10月～3月
経費の内訳	新聞広告掲載料

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

1．医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑦】 岩手日報社と連携した健康川柳コンクールの実施（その他の広報）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	・県民、加入者の健康づくりへの意識向上 ・受賞作品を各広報誌等に掲載することによる加入者の健康への啓発 ・マスコミとの連携強化、最終審査を依頼することによる健康保険委員の活動強化
事業概要	岩手日報社主催の「いわて健康ウォーク」の開催に合わせ健康川柳を募集し、最優秀賞他10名の受賞作品を決定し、展示する。受賞者は職員による1次審査、健康保険委員による最終審査を経て決定し、賞状、副賞を贈呈する。
期待される効果	健康づくりの意識向上、加入者との距離短縮、協会けんぽの知名度の向上、健康保険委員の活動強化
実施時期	6月～10月
経費の内訳	広告宣伝費、印刷製本費

【事業⑧】 地元新聞広告を活用したインセンティブ制度の周知事業（その他の広報）	
新規・継続の区分	新規
事業目的	インセンティブ制度について、加入者へ広く周知する。
事業概要	インセンティブ制度の広報について、過去4年、WEB広告を実施してきたが、岩手支部の課題を克服するためにも、より一層訴求力が高い手法が望ましいと判断した。取り組みを進めるためには、事業主の理解がキーになると思われるため、事業主に対し影響力が大きい新聞広告を実施する。
期待される効果	インセンティブ制度の周知、意識行動の変化
実施時期	7月
経費の内訳	広告宣伝費

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

1. 医療費適正化等予算の続き

分野：広報・意見発信経費

【事業⑨】 新聞広告およびオリジナルクリアファイルを活用した支部課題の周知広報（その他の広報）	
新規・継続の区分	新規
事業目的	支部課題を周知広報し、事業主・加入者へ行動変容を促す。
事業概要	インセンティブ制度における評価指標の結果から、岩手支部は特定保健指導の実施率と受診勧奨基準において速やかに受診する方の医療機関受診率に課題がある。それらを向上させるには、事業主の理解や配慮が不可欠であることから、事業主に訴えていくことが効果的であることから、事業主・加入者に取り組んでいただきたい内容を盛り込んだ広報を実施する。インセンティブ制度の順位が決まったタイミングで新聞広告掲載、それと同内容をクリアファイルを活用し、周知を図る。送付先は健康宣言事業所・健康保険委員委嘱事業所等。
期待される効果	支部課題の幅広いかつ継続的な周知、行動変容
実施時期	1月：新聞広告・2月：健康保険委員・3月：健康宣言事業所・納品後順次、保健指導時に活用
経費の内訳	広告宣伝費、印刷製本費

【事業⑩】 健診体系の見直しにかかる新聞広告	
新規・継続の区分	新規
事業目的	現役世代への取組をより一層推進する観点から、被保険者の健診体系の見直しを行うこととしていることから、令和8年1月より積極的に周知・広報を行う。
事業概要	令和8年度から見直される健診体系について幅広く周知するため、新聞広告を実施する。
期待される効果	県内の事業主、加入者に対する高い宣伝効果
実施時期	2～3月
経費の内訳	広告宣伝費

2.保健事業予算

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2. 保健事業予算【令和7年度予算枠：44,186千円】

分野：健診経費

【事業⑪】 事業者健診結果データ取得勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	事業者健診結果データの取得率向上
事業概要	外部委託機関を活用して、約2,100事業所を対象として勧奨文書を送付。その後継続して電話勧奨を実施し、提供依頼書（同意書）及び紙の健診結果データを取得することで取得率向上を図る。
期待される効果	事業者健診結果データ取得見込数…約5,000人分
実施時期	通年
経費の内訳	・ 勧奨チラシ作成経費 ・ 電話勧奨経費 ・ 提供依頼書取得料 ・ 紙媒体取得及び電子データ化料

【事業⑫】 被扶養者に対する健診結果票取得勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	特定健診の受診率向上
事業概要	保健事業システムにおいて特定健診結果が登録されていない被扶養者については、独自に人間ドックやパート勤務先での健康診断を受けている場合が考えられる。 そのため、特定健診が未受診である被扶養者約15,000人に対して、外部委託機関を活用し、健康診断結果票の写しの提供をお願いするダイレクトメールを送付。提供された健診結果票の写しについては、外部委託機関においてデータ化し、システムに取り込む。
期待される効果	・ 健診結果票取得見込数…450件
実施時期	9月～11月
経費の内訳	・ 印刷製本費 ・ 委託費

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2. 保健事業予算の続き

分野：健診経費

【事業⑬】 協会主催の集団健診の実施	
新規・継続の区分	継続
事業目的	被扶養者の特定健診受診率向上
事業概要	特定健診未受診者に対して、商業施設等で実施する「まちかど健診（R7年11月実施予定）」や各地域の公共施設等で実施する「協会主催の集団健診（R8年1月～R8年2月実施予定）」を開催することにより、受診率向上を図る。 ＜まちかど健診＞・・・対象者約21,000人 ＜協会主催の集団健診＞・・・対象者約30,000人
期待される効果	・「まちかど健診」・・・受診見込者数525人 ・「協会主催の集団健診」・・・受診見込者数1,068人
実施時期	11月～2月
経費の内訳	・印刷製本費 ・会場借料

【事業⑭】 加入事業所等に対する翌年度の健診受診勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	生活習慣病予防健診及び特定健康診査の受診率向上
事業概要	加入事業所に対する「健診対象者一覧」や、特定健診対象者に対する「受診券」の送付の際に、健診制度の案内や実施機関一覧表等の支部独自リーフレットを作成・同封することにより、受診率の向上を図る
期待される効果	・対象者氏名印字済みの「健診対象者一覧」等を事業所へ送付することで、生活習慣病予防健診の予約申し込みを促進することによる受診率向上。（生活習慣病予防健診対象事業所：約20,000事業所） ・受診券を直接自宅へ送付する際、特定健診実施機関一覧表や市町村によるがん検診実施予定表等を同封し、被扶養者の受診機会を増やすことによる受診率の向上。（特定健診対象者：約40,000人）
実施時期	3月
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：健診経費

【事業⑮】 新規特定健診対象者（被扶養者）向け案内の送付	
新規・継続の区分	継続
事業目的	特定健診受診率の向上
事業概要	新たに40歳に到達する被扶養者（約1,000人）に対し、年次発送後、支部独自の受診勧奨DMを送付するもの。
期待される効果	・ 特定健診受診者数の増加 ・ 特定健診受診対象年齢であること及び制度の認識度向上
実施時期	5月
経費の内訳	印刷製本費

【事業⑯】 集合バス健診広報事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	健診機関過疎地域における加入事業所・加入者の受診環境整備
事業概要	健診機関過疎地域の事業所を対象として、検診車を保有する健診機関が当該地域で実施する集合バス健診日程を加入事業所に広報する。 年間22,000件発送予定（上期12,000件、下期10,000件）。
期待される効果	健診機関が乏しい地域における健診受診率の向上。
実施時期	9月、3月
経費の内訳	印刷製本費・封入封緘業務費用

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：健診経費

【事業⑰】 生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	生活習慣病予防健診受診率の向上
事業概要	生活習慣病予防健診未受診の個人（約19,700人）を対象に、当健診の受診を勧めるダイレクトメールを送付し、受診勧奨を行う
期待される効果	受診見込者数…約590人
実施時期	10月
経費の内訳	印刷製本費・封入封緘業務費用

【事業⑱】 市町村集団健診への誘導DMの作成	
新規・継続の区分	継続
事業目的	特定健診受診率の向上
事業概要	市町村の集団健診の実施時期に合わせて、その市町村に在住の被扶養者に対しその会場や日程をお知らせすることで市町村の集団健診に誘導する。
期待される効果	市町村の集団健診に誘導することによる特定健診受診率の向上。
実施時期	4月～6月
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：保健指導経費

【事業⑱】特定保健指導中断率減少対策	
新規・継続の区分	継続
事業目的	特定保健指導中断率の減少
事業概要	特定保健指導の初回面談時に使用する「生活習慣のおたずね」の記入忘れを防止するため、特定保健指導の案内送付用封筒に記入を促す文書を印刷した専用封筒の作成。
期待される効果	「生活習慣のおたずね」をきちんと記入いただき、初回面談時に生活習慣改善説明のための十分な時間を確保することで、その後の継続支援を円滑に実施することによる、特定保健指導中断率の減少。
実施時期	4月
経費の内訳	・印刷製本費　・委託費

【事業⑳】特定保健指導の遠隔面談分割実施に係る業務委託（施設内）	
新規・継続の区分	新規
事業目的	特定保健指導実施率の向上
事業概要	特定保健指導の実施体制が整わない健診機関に対し、遠隔面談機器を健診機関の施設内に設置し、専門機関による遠隔での初回面談実施体制を構築することにより、特定保健指導実施率の向上を目指す。
期待される効果	健診受診日当日の初回面談実施者の増加による特定保健指導実施率の向上
実施時期	通年
経費の内訳	委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：重症化予防事業経費

【事業②】未治療者受診勧奨	
新規・継続の区分	継続
事業目的	血圧・血糖・脂質異常者の重症化予防及び医療費の適正化
事業概要	本部が実施する一次勧奨の後に、委託業者により文書・電話による受診勧奨を実施する。
期待される効果	重症化予防及び医療費の適正化
実施時期	通年
経費の内訳	印刷製本費・委託費

【事業②】糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	
新規・継続の区分	継続
事業目的	腎機能の低下が認められる者に対する医療機関への受診勧奨
事業概要	・ 35歳以上の生活習慣病予防健診受診者または40歳以上で事業者健診結果データの提供があった方で、以下の①②の要件を満たす者を対象とする。 ①尿蛋白（±）以上 ②eGFR値60mg/dL未満 受診勧奨対象者1,483名
期待される効果	糖尿病性腎症の重症化予防
実施時期	通年
経費の内訳	・ 委託費 ・ 印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：重症化予防事業経費

【事業②】健康宣言事業所における受診勧奨の促し	
新規・継続の区分	新規
事業目的	血圧・血糖・脂質異常者の重症化予防及び医療費の適正化
事業概要	事業所において健診結果を把握する必要性について広報を行い、健診結果に応じた医療機関への受診勧奨を事業所側からも実施するもの。
期待される効果	重症化予防及び医療費の適正化
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費　・印刷製本費

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2. 保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業④】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業①（情報提供）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	行動変容を促すため、健康づくりに関するリーフレット等の情報提供を行う。同封物は次のとおり。 ・送付書・健康づくりに関するリーフレット・特典サービス案内チラシ（9月のみ）・健康づくりのチェックシート（9月のみ） ・職場のヘルスアップサポート事業リーフレット（9月のみ 保健Gにて調達予定）・事業所健康度診断（3月のみ） ・健康づくりのチェックシートのフィードバックシート（3月のみ）・ロゴマークポスター（3月のみ）
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる更なる取組み強化、支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	9月、3月
経費の内訳	印刷製本費、委託費

【事業⑤】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業②（健康づくりに関するリーフレット購入）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	9月と3月に実施するいわて健康経営宣言登録済事業所への情報提供の一環として、健康づくりに関するリーフレットを購入する。 リーフレットの内容は、データヘルス計画やその他支部における事業のトレンドに沿ったものとし、いわて健康経営宣言事業所に勤める加入者の行動変容を促し、血圧リスク等を下げることを目指す。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる更なる取組み強化、支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	9月、3月
経費の内訳	印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について（案）

2．保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業②⑥】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業③（ミニのぼり）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	いわて健康経営宣言を登録したことをアピールできるミニのぼりを制作し、希望するいわて健康経営宣言登録済事業所に対し、配付する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる取組み支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	5月～
経費の内訳	印刷製本費

【事業②⑦】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業④（ロゴCD）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	いわて健康経営宣言登録済事業所が、名刺や自社のホームページ等において、いわて健康経営宣言をしたことをアピールできるようにするため、いわて健康経営宣言ロゴマークデータを格納したCDを制作し、希望するいわて健康経営宣言登録済事業所に対し、配付する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる取組み支援（自社PR） ・特典サービス付与事業者を活用することによる、生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	10月
経費の内訳	委託費

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2. 保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業⑳】 いわて健康経営宣言登録済事業所に対するインセンティブ付与事業⑤（Web制作）	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言登録済事業所に対し、更なる健康経営への取組みを推進し、支援することを目的とする。
事業概要	いわて健康経営宣言を登録したことをアピールできるミニのぼりを制作し、希望するいわて健康経営宣言登録済事業所に対し、配付する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所の健康経営にかかる取組み支援 ・宣言登録済事業所の行動変容による生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合の減少
実施時期	5月～
経費の内訳	委託費

【事業㉑】 いわて健康経営宣言新規登録勧奨事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	いわて健康経営宣言事業所数を拡大させ、健康経営の取組みを広く普及させる。
事業概要	岩手支部加入者全体の生活習慣病リスクを減少させるためにはコラボヘルスの推進によって、より多くの事業所に健康経営に取り組んでいただく必要がある。具体的には、岩手県知事と支部長の連名の登録勧奨文書一式（勧奨用資材）を送付後、外部委託業者による電話勧奨を実施し、単なる数の拡大だけでなく、趣旨を十分説明したうえで、健診受診や特定保健指導の実施率向上に資する内容で勧奨を実施する。
期待される効果	・いわて健康経営宣言登録済事業所数の増加 ・生活習慣病予防健診受診率及び特定保健指導実施率の向上 ・健康宣言事業所の生活習慣病にかかる血圧リスク保有割合等の減少 ・健康保険委員委嘱事業所数及び健康保険委員委嘱者数の増加
実施時期	7～12月
経費の内訳	委託費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：コラボヘルス事業

【事業③⑩】 推定塩分摂取量測定による減塩啓発	
新規・継続の区分	継続
事業目的	岩手支部の課題である高血圧性疾患への対策の一環として、減塩対策を行う。自身の塩分摂取量を数値で知ること、食生活などの生活習慣を見直すきっかけとする。併せて、測定後の意識変化に関するアンケート調査や健診結果等を分析することで、ポピュレーションアプローチを含むより効果的な保健事業へと展開していくことを目的とする。
事業概要	岩手支部で健康宣言をしている事業所のうち希望する被保険者に対し、推定塩分摂取量測定を外部委託により実施する。測定者には減塩の意識付けを行う。事業所には測定結果のデータ提供に同意をいただき、測定結果や健診結果をもとに支部保健師によるフィードバックを行い、2～3か月後に意識変化に関するアンケートを実施。支部はアンケート集計や次年度の健診結果の変化を分析する。分析の結果を支部の広報へ用い、加入者全体や関係機関に展開する。
期待される効果	・事業に参加した人々の意識・行動の変化 ・健診結果（血圧リスク等）の改善 ・分析結果を活用した広報により加入事業所への波及効果
実施時期	4月～2月
経費の内訳	委託費

【事業③⑪】 野菜摂取状況測定機器貸し出し事業	
新規・継続の区分	新規
事業目的	健康宣言事業所の特典及び支援を目的とし、宣言事業所における健康づくりの取組の定着を図る。
事業概要	岩手支部は血圧対策を課題としており、食生活習慣改善の意識付けが必要と考えている。宣言事業所が気軽に取り組みやすい支援の一つとして、野菜摂取状況測定器の貸し出しを行う。自身の野菜摂取状況を可視化することで食生活習慣の改善に向けた行動変容のための支援やきっかけづくりを行う。
期待される効果	・健康経営を支援することによる取組の継続、質の向上 ・従業員の健康づくり意識の醸成 ・健康経営事業所数の拡大
実施時期	通年
経費の内訳	リース・レンタル費

Ⅱ. 支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2. 保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業③②】職場のヘルスアップサポート	
新規・継続の区分	継続
事業目的	加入者のヘルスリテラシーの向上・運動機会の提供、メタボ該当者の低減
事業概要	健康づくりに積極的な事業所（健診受診事業所）であり、かつ、特定保健指導受入事業所対象とし、委託機関による健康づくり講座を行う。
期待される効果	参加者の行動変容及び参加事業所の健康づくり意識の醸成
実施時期	通年
経費の内訳	・委託費

【事業③③】血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信	
新規・継続の区分	継続
事業目的	血圧リスク保有者の減少
事業概要	社会保険・社会福祉・介護事業に属する35歳～59歳の血圧リスクを保有している加入者を対象に、血圧を上げる要因となっている喫煙、肥満等を改善する自発的な活動を促すダイレクトメールを送付し、血圧リスク保有割合の減少を図る。
期待される効果	血圧リスク保有割合の減少 高血圧症にかかる医療費の減少
実施時期	10月
経費の内訳	・委託費 ・印刷製本費

Ⅱ．支部保険者機能強化予算に係る各事業の詳細について

2．保健事業予算の続き

分野：その他の経費（その他の保健事業）

【事業③④】 歯科健診事業	
新規・継続の区分	継続
事業目的	「歯周病」と「う蝕」の早期発見、早期治療につながる取組みを推進することにより、歯の喪失及び生活習慣病の発症を予防し、医療費適正化、加入者の健康保持増進を図る。また健診結果を活用した分析を行い、歯周病と喫煙の関連性など、生活習慣病等の予防にかかる広報を行う。
事業概要	岩手県歯科医師会に業務委託し、会員の歯科医が事業所単位で加入者に歯科健診を実施する。また、健診結果を活用した分析結果に基づく加入者向けの広報を実施する。
期待される効果	健診を受診することによる加入者の歯の喪失及び歯周病等の予防、分析結果を活用した広報による生活習慣病の予防
実施時期	6月～2月
経費の内訳	委託費